

ので、迷惑をかけた。受付も複雑であった。

議席7番 田山 文雄議員



Q.消費者生活センター設置について
県内44市町村の中で、今年中に35市町村が消費者生活センターの設置がされると伺っています。当町においても、相談業務を専門とする窓口の設置をして、住民の皆さまにとって安心できる環境整備をする必要があると思うが、当町の考えを伺いたい

A.県からも消費者センターの窓口設置の要望を受けている、前向きに検討して進めていきたい(町長)

Q.子育て支援について
各自自治体においては、子育て支援を最重要課題ととらえ、安心して生み育てられる社会、子育てしやすい町を目指した自治体独自の支援や国の支援策へのかさ上げをおこなっています。当町の少子化対策として、医療費無料化の拡充や、第三子への助成金をだすべきと思うが、考えを伺いたい

A.医療費無料化の拡充については今後検討していきたい。第三子への助成金については、金額は検討して実行させていただきます。(町長)

Q.AEDの設置状況並びに設置場所について設置要望の署名を町長に提出し、小中学校への設置を進めていただきたが、更なる拡充や設置場所についても検討すべきであると思うが、当町の考えを伺いたい

A.現在7つの小中学校と役場、文化村公民館、道の駅さかいに10台が設置されているが、今後財政担当との調整を十二分にはかりながら、設備の充実を図りたい。
そして、既に設置されている機器の保管場所についても緊急時直ちに対応できるように確認してやっていく。(総務部長)

常任委員会

総務委員会

当委員会はさる7月17日付託された議案41号「平成21年度境町一般会計補正予算中委員会所管分」の1件を審査しました。この議案は政府からの交付金、地域活性化・経済危機対策臨時交付金(総額約1億5千万の一部を「まちおこし活性化対策事業推進室設置」に使うというもので

この推進室では次の4項目を重点的に推進していくということです。
①圏央道インターチェンジ周辺開発事業(平成24年度開通予定)
②境西校跡地有効利用(平成23年に廃校となる)
③農商工の連携事業(農商工連携促進法による)
④桜つつみ延長事業(国土交通省に陳情済み)

この事業は雇用対策の一環でもあり、可決すべきものと決定いたしました。また境町の将来を決める大切な事業でもあり、目的を達成させるためには、議会の意見を反映させることも重要であり、事業の意義を充

分に理解した高度な見識を有する人材が必要であるという意見を付けました。さらに8月10日の閉会中の継続審査では執行部のさらに詳細な説明を受け、熱意ある人材を公募することになりました。
これからも注視していきたいと思っています。

教育民生委員会

当委員会は、去る7月17日午前10時より、教育民生委員全員の出席のもと委員会が開催されました。付託されました議案は陳情を含め3件です。

一つには、今年度的一般会計補正予算総額は、歳入額歳出額それぞれ2億1千829万6千円の追加予算が議案となりました。この内、当委員会の持分として、歳入に於いては、学校教育費の充実を図るための補助金として2千699万円の歳入が審議されました。

また、歳出については、本年4月に国外で発生した新型インフルエンザ予防対策とする衛生費として150万円が追加された。また、学校関係が中心となる学校情報通信技術環境整備事業を中心とする5千385万6千円の補正予算が審議されました。尚、学校給食センターに於いては、厨房機の老朽化に伴い2千万円の補正予算が審議されました。特に給食センターについては、行政改革の一環として近い将来民営化が検討されている状況のため多くの委員より意見等が求められましたが、全会一致をもって各議案とも可決されました。

次に、陳情に於いては、介護型医療病床廃止中止を求める意見書採択を求める陳情、「保険でより良い歯科医療」の実現を求める陳情についての2件であります。

介護型療養病床廃止中止を求める意見書については、現状に適さない状況も一部見られるため委員各位慎重に審査した結果全会一致をもって不採択と決定しました。

次に、保険でより良い歯科医療の実現を求める陳情については、再度調査すべき事項があるため全会一致をもって継続審査と決定致しました。以上3件についてご報告を申し上げます。

産業建設委員会

当委員会は、去る7月17日午前10時より、委員全員出席のもと執行部から産業建設部長を始め関係課長の出席を求め開会しました。

当委員会に付託された議案は、議案第41号境町一般会計補正予算(第2号)中委員会所管分、議案第42号境町公共下水道事業補正予算(第1号)の2件で、付託された議案を逐条審査とし慎重に審査しました。

先ず、議案第41号の内容は、農林水産業費で1千255万円、土木費で8千万円の計9千255万円が増額補正されました。

主な内容は、農林水産業費では「いばらき農業元氣アップチャレンジ事業」の補助金80万円と「農地有効利用支援整備事業」の負担金1千175万円を補正したものであります。また、土木費については、舗装維持保守補修工事に3千500万円、染谷川の浚渫工事に1千万円、染谷

川改修工事に伴う用地費で1千340万円が主なものであります。
次に、議案第42号については、都市下水路が草で埋まり、その周辺が去年かなり床上まで浸水したことから、冠水対策を講ずべく、雨水施設(都市下水路)の浚渫工事を行うため、一般会計から2千万円を繰入し増額補正をしたものです。
なお、国からの当町へ経済危機対策交付金として1億5千539万9千円が交付されましたが、このうち当委員会所管分に配分された額は、7千675万円であります。
以上、2議案について慎重に審査した結果いずれも全会一致をもって可決すべきものと決定しました。

議会を傍聴しましょう

9月の定例会は9月3日(木)から9月11日(金)までの会期で開催予定です。
(日程は変更になる場合があります。)

9月3日(木) 開会
9月7日(月) 一般質問
9月8日(火) 一般質問
9月9日(水) 決算特別委員会
9月10日(木) 決算特別委員会
9月11日(金) 常任委員会 閉会

◎広報編集委員会

委員長	新谷 一男
副委員長	濱野 健司
委員	田山 文雄
委員	須藤 信吉
委員	渡邊 昇